



# 「怒涛の人の流れ」を生む 観光都市を目指して

大地の芸術祭や雪まつりをはじめとする個性的なイベント、温泉や棚田、豊かな食など観光資源が豊富な十日町市。ピンポイントの観光はもちろん、最近では、農業や自然を満喫する体験型観光にも人気が集まっています。スポーツや文化事業、ボランティア活動などを含めた総合的な観光・交流事業をおして、「怒涛の人の流れ」を生む観光都市をめざしています。

■十日町雪まつり(毎年2月第3金・土・日曜日) 冬の一大イベント。世界最大級の雪像ステージで繰り広げられる音と光のファンタジー「雪上カーニバル」ほか、雪像や雪上茶席など盛りだくさん。

雪と親しみ雪を楽しむ ホワイトミュージアム とおかまち

毎年約30万人の観光客が訪れる十日町雪まつりは、冬の日本海側最大のイベントとして全国に知られています。「雪を友とし雪に親しもう」豪雪に耐えるだけでなく、雪を楽しむことから冬の生活を変えていくという発想から生まれた十日町雪まつりは、「現代雪まつり発祥の地」としての長い歴史が育んだ魅力にあふれています。雪国十日町市には、ほかにも地域ごとに個性豊かな冬のイベントがあり、これらすべてを「ホワイトミュージアム」として楽しむことができます。

## 豊富な観光資源を 活用して十日町市の 魅力を発信

十日町市には、日本三大薬湯・松之山温泉をはじめとする趣ある温泉地、日本三大峡谷・清津峡や国宝・火焔型土器、山里に広がる棚田など地域資源が豊富にあります。これらを結びつながら越後田舎体験などの交流事業を展開し、雪国観光圏など広域的な連携を深めながら新たな人の流れを生み出していきます。



■十日町きものまつり(毎年5月3日) きもの貸出しや着付けを行う「きもの里をきもで歩こう」や、きもの掘り出し市、ミス十日町雪まつり撮影会などのほかに、十三詣り、稚児行列などの伝統行事も開催。

■雪原カーニバルなかさ(毎年3月第2土曜日) 会場は、なかさ清津スキー場。昼は雪国ならではの遊びやレジャーが満載。夜は静寂の中に灯る「スノーキャンドル」が幻想的です。



■十日町おまつり(毎年8月25日から3日間) 秋の収穫を祝う喜びの祭り。諏訪神社の秋季大祭が発展したもので、それぞれに趣向を凝らした明石万灯や八角御輿が祭りに華を添えます。

◎Dynamic and healthy city development (Sightseeing). Various initiatives are aiming to produce a tourist city with a large influx of people.

Tokamachi is rich with tourist attractions, including idiosyncratic events such as art festivals and snow festivals, hot springs, terraced rice-fields, local foods, and much more besides. While specific sights continue to attract visitors, there has also recently been a surge in the popularity of agriculture and nature experience-type tourism. Through a comprehensive range of tourism and exchange projects – including sporting, cultural and volunteer activities – the aim is to bring a great influx of people to Tokamachi.

◎建設充満活力生機運動的城市。〈観光〉为建成“人潮如流”的旅游城市，积极开展各种活动。

十日町市不仅有大地艺术节和冰雪节这些极个性的活动，还有温泉和梯田、品种丰富的食品等观光资源。无论是参观景点，还是最近兴起的农业或享受自然的体验型观光都极受人们喜爱。通过包括体育或文化事业、志愿者活动等在内的综合观光和交流事业，我们力争将十日町市建设成为一个“人潮如流”的旅游城市。



■松之山温泉郷 長野との県境の山あいなたたずむ温泉郷。越後妻有アートトリエンナーレ2000が開催され、以後、3年に1回開催されるトリエンナーレ形式を採用。毎回多くの人出でにぎわいます。



■大地の芸術祭 2000年に「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2000」が開催され、以後、3年に1回開催されるトリエンナーレ形式を採用。毎回多くの人出でにぎわいます。



■越後まつだひ冬の陣(毎年3月第2土・日曜日) 全国から集まった「戦士」たちが雪中鉄人レースに挑む「のっどれ! 松代城」をはじめ、雪上宝引き会、よさこい、雪上みこし、出陣歌謡祭など、元気なイベントが多数行われます。

## 大地と遊び人とふれあう 大地の芸術祭の里

交流人口の増加と地域活性化を目的に2000年から3年に一度開催している大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレは、2010年にオンライントラボーン大賞の内閣総理大臣賞を受賞するなど、国内外で高い評価を得ています。アートにうって地域の魅力を高めるという手法が全国からも注目を集め、訪れる人に自然や里山の素晴らしさ、アートスペースや地元住民との交流などの楽しさ、交流から生まれた生活文化の豊かさを体感させます。



女性ならではの発想で、温泉街に元氣と賑わいを。

中越地震の際に、温泉組合女性部会として、炊き出し部隊を結成したのが、松之山温泉女将会のはじまりです。そして、多くの人たちに松之山を知ってもらう、温泉街に元氣と賑わいを呼び込むことができないかと、松之山温泉ミスト温泉化粧水の開発、販売をはじめ、さまざまな取り組みを進めました。そして、松之山温泉をアピールできるかを、みんなで仲良くワイワイながらアイデアを出し合っ、力を合わせて実現してきました。お客様から問い合わせがあったり、テレビや雑誌で取り上げられたりと、成果が出てきています。



■松之山温泉スイーツ 参加宿それぞれが趣向を凝らしたスイーツを用意しました。地元を自然食材を使い、健康と美容を意識したマクロビオティック・スイーツにも挑戦。

松之山温泉タワラフラスホルとスーパースター、松之山地産雪割草プロジェクト、にいがた朝ごはんプロジェクトなど、女性ならではの発想で、お客様楽しんで、温泉街を目指してさまざまな取り組みをしています。